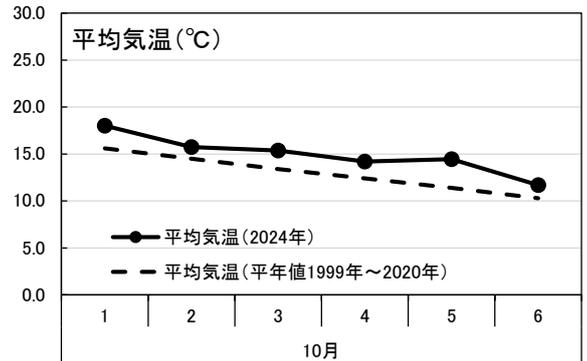


農作物の生育と作業の進捗状況 (11月1日現在)

地域農林水産部

1 気象 (弘前アメダス)

- ① 10月の平均気温は、14.8℃で平年より1.9℃高かった。
- ② 降水量及び日照時間は、平年の約81%及び約114%であった。



2 生育状況

(1) 水稲

- ① 管内の刈取り盛期は、9月28日で平年より2日早かった。
- ② 生育観測ほの平均単収は、「まっしぐら」が648kg(平年比104%)、「青天の霹靂」が603kg(平年比108%)で平年を上回っている。なお、「はれわたり」は613kg(前年比97%)であった。
- ③ 品質は、昨年のような高温障害が見られず、良好である。
- ④ 国が10月11日に発表した9月25日現在の作況指数は、県全体、津軽地域ともに103の「やや良」であった。

(2) りんご

- ① 「ふじ」の11月1日現在の果実横径(弘前市独弧(とっこ))は9.3cmで、平年(8.9cm)を上回っている。
- ② 枝腐らんや褐斑病による黄変落葉が散見されている。また、一部の園地で、輪紋病やカイガラムシ類等による果実被害が見られている。
- ③ 無袋「ふじ」の収穫が10月30日頃から始まっている。「玉林」の収穫は、終盤となっている。
- ④ 「ふじ」でつる割れ(外部裂果)が見られている。

(3) 夏秋トマト、ミニトマト

- ① トマトは最終段の果房を収穫しており、10月下旬で収穫終了となる見込みで、ミニトマトは11月中旬で収穫終了となる見込みである。
- ② 8~9月の高温の影響により、9月以降の収穫量は例年より少ない傾向である。

(4) 大豆

- ① 刈取りは10月14日から始まり、10月31日現在の進捗状況は、弘前市が50.1%、平川市が55.8%、藤崎町が87.6%であった。
- ② 刈取最盛期(作付面積の50%)は、平年より弘前市が10月31日で3日、平川市が10月30日で3日、藤崎町が10月28日で13日とそれぞれ早かった。
※管内大豆作付面積：弘前市698ha、平川市197ha、藤崎町97ha